



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之

PTA専門委員会／PTA運営委員会 開催 ～コロナ禍前の活動を意識しつつも、持続可能な活動を～



25日に PTA 専門委員会・PTA 運営委員会が開かれました。夕方の忙しい時間からの開催にも関わらずお集まりいただきましてありがとうございます。今回の委員会の中心は、令和5年度の活動計画の立案でした。ただ、これまでコロナ禍の3年の間、なかなか活動ができずにいましたので、コロナ対応が緩和され、いざコロナ禍前のような活動をしようと思ってもどうやっていいのかわからない状態やまだまだコロナ感染への不安もあったように思います。それでも「学校のため」「子どもたちのため」「保護者みんなのため」に、そして今後持続可能な活動を意識して、計画立案していただきました。ありがとうございました。いろいろな課題も出され、今後変更等もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。PTA 活動の充実はまちがいない学校教育の充実につながるものと考えています。



150周年を祝う

～多方面からの取組でより心に届ける～

21日は、北小創立150周年の創立記念日であったことはお伝えしたとおりです。児童との集会や横断幕の披露などを通して子どもたちの心に「北小への思い」を育てようとなりました。実はそれらの活動の他にも150周年を祝う活動が行われていました。



○ お祝い給食

21日の給食は「お祝い給食」でした。赤飯、二本松の郷土料理で冠婚葬祭や行事の際に振る舞われるのどくず汁、春を告げる魚「さわら」の西京味噌焼き、サクラのゼリーとお祝いの料理が並びました。 ※毎日の給食はHPにもUPしています。ご覧ください。



○ 着ぐるみ「ウパ吉」

150周年記念キャラクター「ウパ吉」はだいぶ定着してきたように思いますが、先日の集会で着ぐるみがデビューしました。(PTA 総会でも紹介させていただきました。) 実は事務の松井さんが手作りで作成してくれたものです。色合いといい、形、表情といいすばらしいできばえです。子どもたちは、初めて見る実際のウパ吉の大きな歓声を上げていました。校長室前に常設で飾ることにしました。

単発の行事で終わることなく多方面からお祝いすることで子どもたちの心に深く心に残る一日(創立記念日)になったのではないのでしょうか。

保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください(または assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp まで)～

..... 切り取り線

